



学校だより

おい大空

令和4年1月28日

佐久平浅間小学校

NO. 10

文責 教頭（石坂）

学校評価特集号

「学校評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。本号では、学校評価アンケートの結果をお知らせいたします。

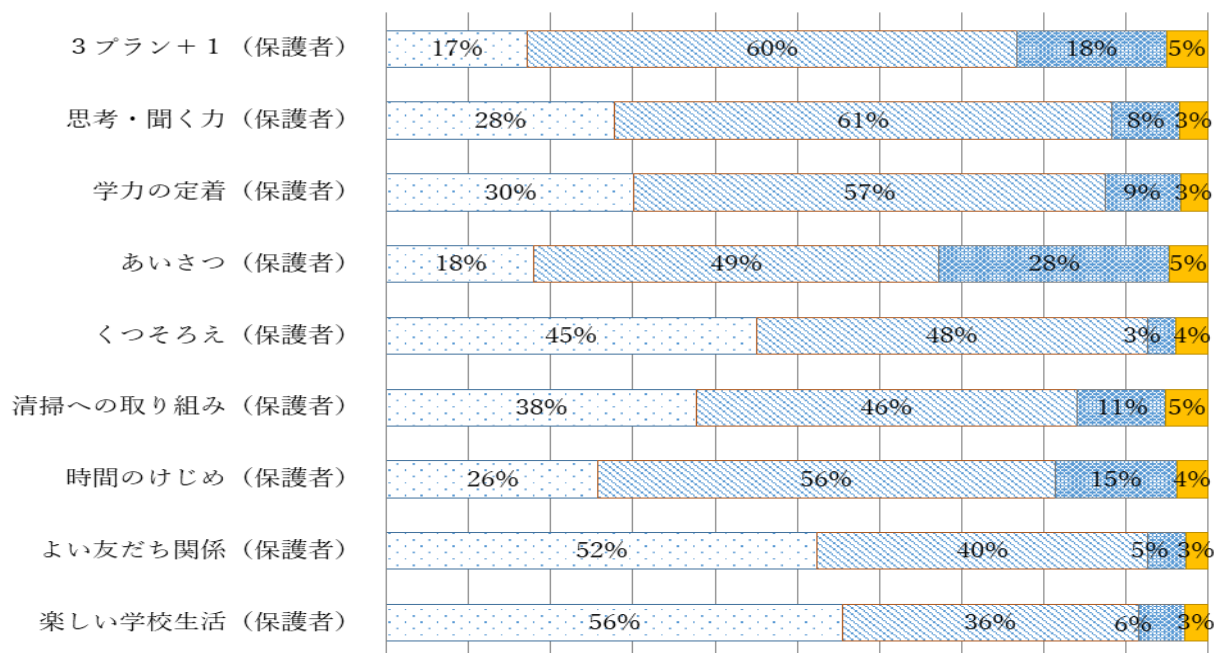
保護者の皆様からのアンケートの回収率は95%でした。多くの皆様に前向きな声を学校に届けていただきました。本当にありがとうございました。地域や保護者の皆様からの励ましの声は、何よりのエネルギーとなります。今後もご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、改善点としてご指摘・ご提案いただいた内容につきましては、真摯に受け止め、学校運営の課題として改善を図ってまいります。

<保護者アンケートから>

保護者の評価（児童の学習・学校生活）

□よくあてはまる □おむねあてはまる ■あまりあてはまらない ■あてはまらない



保護者の皆様からの評価は、学習面・生活面ともに多くの項目で「よくあてはまる」「おむねあてはまる」が80%を超える結果となりました。一方で、「3プラン+1」と「あいさつ」については、昨年度より評価は向上しているものの、さらなる向上を目指してほしいという保護者の皆様の期待も感じます。

★「3プラン+1」とは、学校での「3プラン」と家庭での「プラス1」のことです。

プラン1:ねらいを明確にします

プラン2:授業にめりはりをつけます

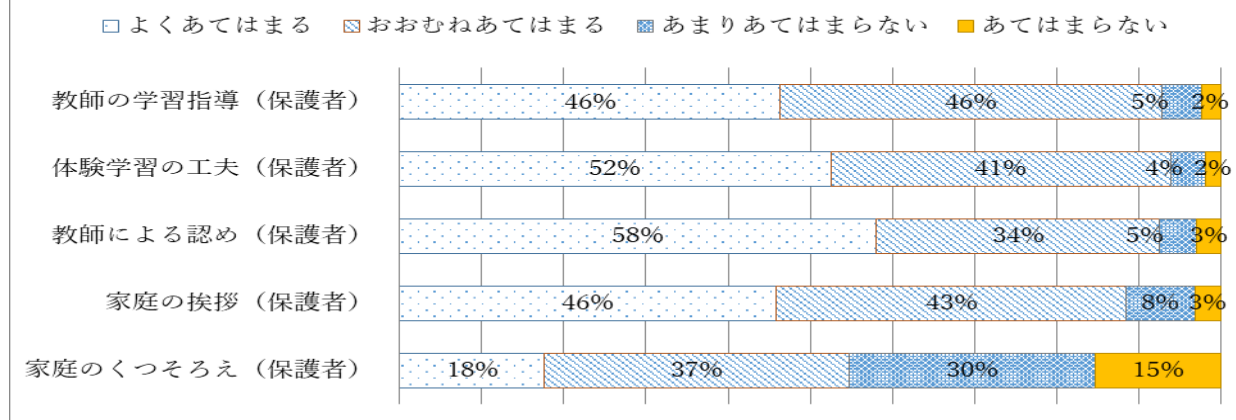
プラン3:ねらいの達成を見届けます

プラスワン:家庭学習の充実へ向けて取り組みます

これまで大切にしてきた「ちがいをチカラにかえる授業づくり」とともに、多様な価値観を持つ様々な人々と協働的に学ぶ人間性が身につくよう努めて参ります。また、2年生がすすめている「あいさつのチカラプロジェクト」を通して、さらに全校児童が明るく爽やかなあいさつのできる学校を目指していきます。

友だち関係については92%、楽しい学校については91%の保護者の皆様に良好であるとお答えいただいております。しかし、心配されている保護者の皆様もおります。すべての児童がよい友達関係を築き、楽しい学校生活を送ることができるよう、安心して生活できるよう取り組んで参ります。ご心配なことがありましたら担任、教頭、生徒指導主事等、相談窓口にご遠慮なくご相談ください。

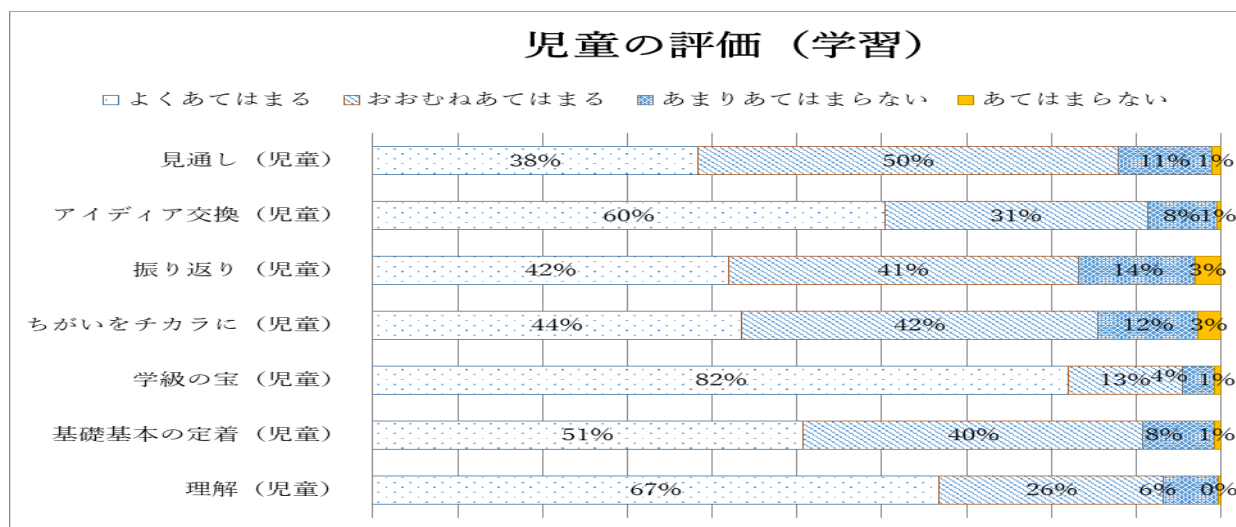
保護者の評価（学校の教育活動・家庭生活）



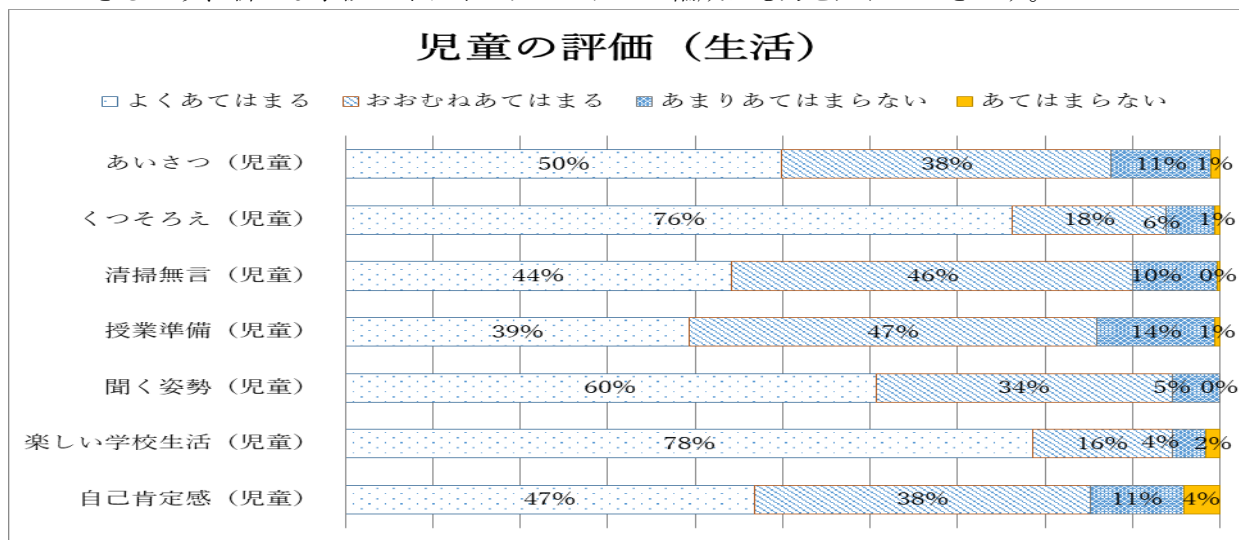
学校の教育活動や学校職員に対する評価では、「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」が90%を超える結果となりました。

「いつもとてもきれいに清掃できている。子どもたちが黙って一生懸命掃除をしている姿に驚かされました。（1年生）」「コロナで大変な中、イベントや行事を極力中止せず行っただきありがとうございます。先生方にはとても勇気が必要だったと思います。服の回収運動もエコでとてもいいと思います。（2年生）」「様々な授業で、先生方が子どもたちにわかりやすく教えてくださり感謝しています。学校の授業や生活を楽しんで取り組んでいて嬉しいです。お仕事ゼミも社会とのつながりを知れたり興味を引き出してくれる活動なのでとてもありがたいです。（3年生）」「知恵の木や様々な行事は先生方の努力や工夫があったからこそ楽しい時間になっていると思います。校長講話では、「こんな話を校長先生がしていたよ」といつも話してくれます。校長先生の話しもしっかり娘の心に入っているようで嬉しいです。（4年生）」「SDCなど今までにない学校のあり方に取り組んでおり、これからの学校教育のモデルになっていく学校だと思っています。（5年生）」「参観日で行った時など挨拶してくれたり、ハキハキとしていてとてもいい空気を感じます。来年からさらに生徒数が増えていくようですが乱れず規律正しいままでいってくれたら嬉しいです。（6年生）」など、多くの保護者の皆様から温かい評価をいただき、職員一同大変励みとなりました。これからも、学校、保護者、地域の三者で子どもたちを育てる雰囲気大切に、さらに子どもたちの力が伸びるように工夫した学校運営を行います。ご支援ご協力をよろしく願いいたします。

<児童のアンケートから>



学習面では、ほとんどの項目において「よくあてはまる」「おおむねあてはまる」と回答した児童が、80%を越えました。また、ほとんどの項目で昨年度のアンケート結果を上回りました。特に、本校が大切にしている「学級の宝」の活動は、82%の児童が「よくあてはまる」と回答してくれました。これからも探究的な活動と教科学習における問題解決型の学習を両輪とし、未来で生き生きと活躍する子どもたちの育成を目指していきます。また、一人ひとりの持ち味や得意分野を更に伸ばすことができるよう、新たな学級づくりやカリキュラムの編成にも力を入れていきます。



生活面では、昨年度を上回った項目がある一方で、「清掃無言」「聞く姿勢」で昨年度の結果をやや下回りました。また6%の児童が学校生活に楽しさを見いだせていないことや、15%の児童が自分自身を肯定できていないという現状があります。本校では全ての児童が「毎日楽しく登校できる学校」「自分のいいところを見つけ、自分自身を認めることができる学校」を目指し取り組んでいます。そのために、認め合う人間関係作りや自己有用感を高めることができるようより一層取り組んで参ります。ご家庭でも、どうかお子さんに肯定的な評価をたくさん伝えてあげてください。あいさつやくつそろえは85%を超えるお子さんが「よくできている」「おおむねできている」と回答しています。お子さんの捉えとのおうちでの様子との違いについて考えていければと思います。

※アンケートにより寄せられたご意見は、2月の学年・学級PTAの際に、該当学年に関係する部分のみ配布をさせていただく予定でしたが、参観日が中止となったため、全校分のご意見につきまして、各学年・学級会長さんにすべてお渡ししますので、必要のある方は学級会長さんにお問い合わせください。

■ 2月の予定

- 1日（火） 学校徴収金振替日
立ち会い演説会（テレビ放送）
- 2日（水） 歩行測定①(延期)
- 3日（木） 歩行測定②(延期)
金管愛好部さよならコンサート（延期）
- 4日（金） コミュニティスクール推進委員会（延期）
- 8日（火） 5・6年スキー教室（中止）
来入児保護者会（中止）
- 10日（木） 5・6年参観日（中止）
- 15日（火） 児童総会②（オンライン）
- 17日（木） 1・2年参観日（中止）
- 18日（金） 4年スキー教室（中止）
- 24日（木） 1年そり遊び体験（感染状況により中止）
- 25日（金） 3・4年参観日（中止）

※参観日に合わせて行っていた来年度PTA役員選出の会は3月中に行っていただくよう調整中です。
詳細が決まり次第お知らせいたします。

学校評価アンケート「学校への意見・要望」に回答します

学校への意見・要望が多かったのは以下のような内容でした。意見要望に対する回答を載せさせていただきますのでご理解とご協力をお願いします。(→：回答)

(第1位) 授業・学習・児童指導の仕方のさらなる改善を！

→ 小さな取り組みを、どの教室でも、成果が上がるまで、取り組みます。

「学習問題」・「見通し」・「まとめ」・「ふりかえり」が、どのクラスでもどの授業でも位置づくようにしたり、ホワイトボードなどを使ってアイデア交換したりして、基礎的な知識や技能の習得はもちろん、思考力・判断力・表現力を高めるための教育を進めていきます。一人一台のタブレットを用いた授業や家庭学習についてもさらに研究をすすめます。児童指導については、トラブルやいじめが起きたときは、子どもが納得した解決となるよう丁寧な事実確認をし、その日のうちに解決して帰宅できるように、組織で速やかに誠意を持って対応します。ご心配なことがありましたら、担任、学年職員、教頭、養護教諭など相談窓口へ気軽にご相談ください。

(第2位) あいさつについて地域でしない子どもが多い！

→ 「自分から先にあいさつ」が出来るよう全校一丸となって取り組みます。

2年生が行ってきた「あいさつのチカラプロジェクト」が全校に広まりつつあります。昨年のアンケートに比べて「あいさつができる」と回答していただく割合も増えました。今後、2年生の「あいさつ活動」を全校に広めていく中で、一人ひとりが気持ちのよいあいさつができる学校を目指し、継続的に指導して参ります。また、定期的に学校近くの交差点に職員が立ち、挨拶の状況を確認したり、気持ちのよいあいさつを職員が進んで行ったりします。ご家庭でも子どもたちのあいさつを励ましてあげてください。

(第3位) 学校行事について、よりよい方法を考えてほしい！

→ 子どもを主人公とした学校行事のあり方について検討します。

今年の7月まで校舎改築工事が続きます。行事の際の駐車場についてはご不便をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。運動会・音楽会や参観日など、子どもを主人公とした行事の開催について、コミュニティスクール推進委員会やPTAの皆さんと検討して参ります。

(第4位) 児童数の増加について、一人ひとりをしっかり見てほしい！

→ 一人ひとりの「ちがいを」チカラにかえる学校を目指します。

みんなで実行する「えがお宣言」、「笑顔」「寛容」「正直」を柱とした佐久平浅間小プライドの育成に取り組みます。また、学年担任制や学年内交換授業、少人数学習などを通して、きめ細やかな指導・支援に取り組みます。児童数が増えてもこれまで通りの学校運営を行いますのでご心配ありません。

(第5位) タブレットやメディア利用、オクレンジャー利用について改善を！

→ AI先生と生身の先生によるハイブリッドな学力形成に取り組みます。

タブレットを用いた授業、タブレットを持ち帰っての家庭学習など、引き続き研究をすすめます。ICT活用能力の向上とともに、ICT活用リテラシーの学習にも取り組みます。オクレンジャーの活用やGoogle フォームを活用した連絡方法についての研究もすすめます。

なお、お寄せいただいたすべてのご意見は、PTA代議員会やコミュニティスクール推進委員会の皆様に、書面でお伝えする予定です。